



## 有言実行の1年 新年のご挨拶～

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

唐突ではありますが、私は野球が大好きです。そして、去年は野球にまつわる嬉しい出来事が沢山ありました。先ずは、3月に第5回 WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）で日本が世界一になりました。アメリカとの決勝戦を前に、その相手を倒すために、大谷選手が『憧れるのをやめましょう』とチームメイトに話したことは大きな話題となりました。そして、夏の全国高校野球選手権大会では神奈川県代表の慶應義塾高校が全国優勝を成し遂げました。指揮を執った森林監督は、エンジョイベースボールというこれまでの高校野球にはないチーム作りの中で『日本一を狙って、常識を覆すという目的に向かって頑張ってきた』とコメントしました。そして、最後は38年ぶりの日本一に輝いた阪神タイガースの日本シリーズ制覇です。岡田監督は、目標であるリーグ優勝を『アレ』と表現することを貫き、アレのアレまで達成しました。3人の方の言葉や思いの強さは、目標を達成するためにとっても大切なことだと感じました。緑の郷も新しいことにチャレンジし、活気のある1年にするために、施設長として、目標に向かって思いを語っていきたいと思います。そして、野球は、守備でも攻撃でも役割が明確でどんなプレイヤーにも適材適所があるスポーツです。その役割が機能すればするほど、チームの力は大きくなります。緑の郷にも介護職員をはじめ、看護師、相談員、栄養士、ケアマネジャーやドライバー、事務職員まで様々な職員が働いています。野球と同じように、それぞれがみなさまの幸せのために役割を全うすることで、チームはさらに大きく、良い方向に向いていくことと信じています。

最後に 2024 年は甲辰（きのえたつ）。「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにどんどん勢いを増して、増えていくと言われています。そして、昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になるようです。その言葉通りの1年になるよう、職員一同頑張ってまいりたいと思います。

2024年 元旦 施設長 石井 竜也

## 緑成会 永年勤続表彰

12月1日は法人創立記念日であり緑の郷開所記念日です。この日職員の永年勤続表彰式が行われました。対象職員57名には表彰状と記念品が贈呈されました。緑の郷の表彰職員は勤続30年1名、勤続25年1名、勤続20年5名、勤続15年8名、勤続10年8名、勤続5年6名 計29名。

ご入居者・ご利用者の皆さま、そして職員にとっても緑の郷が過ごしやすい(働きやすい)場であり続けられるよう、これからも努めてまいります。





# 開設記念お餅つき



12月1日、緑の郷 開設34周年記念お餅つきを行いました。  
「ヨイショ！ドッコイショ！」の音が響きました。



お餅をつく前に準備体操～



皆さん掛け声をお願いします！



お餅といえば「ウサギ」



ついたお餅は丸めます



# Happy Christmas

ご入居者の皆さまにお手伝い頂きクリスマスツリーを飾りました。





## 創立記念日のお餅つき

はちまきや割烹着を着て  
力自慢の利用者様に、お餅をついて  
頂きました。



## お正月飾り作り

お家で飾って頂けるお正月飾りを  
作りました。

個性豊かな飾りが  
出来上がりました



利用日の追加が可能です。  
ご希望の方は、直接お問い合わせ  
いただるか、ケアマネジャー  
までご相談ください。



★ご利用者及びご家族には、今後ご利用前（お迎え時）の  
検温・マスク着用のお願いと一部活動の自粛について、  
引き続きご協力とご理解をいただいております。





## 福の神を迎える

身内の話で恐縮ですが〈緑の郷〉の玄関の傘立ては見事です。傘立て自体はさほど特別なものではありませんが、いつ見ても傘が整然と並んでいるのです。忘れ傘も含めて全て丁寧に巻かれていて衛兵の如く直立不動、長さ順に整列している時もあり思わずにっこり。傘立てに限らず当館はボランティアの皆様の支援もあり高台の草花や花壇も手入れ万全、ロビーにも花が絶えません。築 30 余年の当館ですが斯様な光景があると清新な気持ちになり、大きな門松などなくても福の神の来訪が期待できます◆昔々勤めていた某法人は、立派な玄関に似合わず傘立ては乱雑でした。見かねて傘の整理をしましたが、何のことはない 10 分とかからない。それが 1 か月もすると元の木阿弥、時には柄のとれた破れ傘まで突っ込まれていたり、いかりや長介さんじゃないが「だめだコリヤ！」と思ったものです◆第一印象は大事、当館の受信第一声は「〇〇緑の郷、□△でございます」から始まります。基本のキですが、意外なことに官公庁でもそれができない部署があります。来訪者が第一歩を踏み込む玄関、受付や電話対応を始めとしてご利用者・ご入居者・お客様と接する職員全員が法人を代表していることを改めて自覚したい、ぞんざいな対応では福の神も踵を返します。おや、新年早々説教臭くなりました。《初陳謝》して話題をかえます◆《初電話》という新年の季語があります。〈新年、初めて電話で話すこと〉ですが、いまや旧聞に属する「あけおめ！ことよろ！」（明けましておめでとう、今年もよろしく…の略）の一斉メールよりもはるかに味があります。何よりも電話を通して直接声が聴ける、直に話ができることに心躍ります。新年は、コロナ下で暫く疎遠となっていた旧友たちに《初電話》してみようと思います。

初電話 いたはり合ひて おない年 つる女\*

\* (今井つる女 1897~1992 俳人・高浜虚子の姪)

【理事長・田中 實】



## 緑の郷 会議・委員会のご紹介

### ～第1回 食事支援委員会・給食委員会編～

緑の郷ではご入居者のお食事について話し合う食事支援委員会と給食委員会を毎月第2金曜日に開催しています。

例えば食事摂取量が少なくなってきたご入居者。体重も減少しています。「形態を食べやすく」「補助食を提供してはどうか」「ご家族に協力してもらい好物をもってきてもらう」など様々な対応が考えられます。それらを検討し一番良い方法を決定していきます。

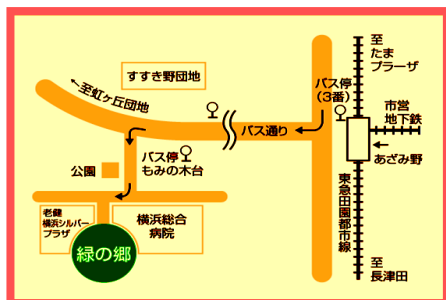
逆に体重が増えてしまったご入居者。「低カロリーのお菓子の提供は?」「主食の量を減らしてご本人が納得してくださるか」なども話し合います。お食事は生命維持に必要な栄養を摂るためのもの。そして 1日3回の楽しみであり「医食同源」という言葉の通り健康の源でもあります。皆様の健やかな毎日のために努力を重ねて参ります。



管理栄養士が毎月作るリスト。100名のご入居者お一人お一人のお食事（水分）摂取状況を把握し、体重の増減、ムセの有無、ご自身で食べられる方の支援、介助方法の工夫、姿勢や環境など多岐に渡り検証します。

## 緑の郷ご案内

住所：〒225-0025  
横浜市青葉区鉄町 2075-3  
電話：045-903-8500



## 編集後記

14回に渡り連載しました「お国自慢」お楽しみいただけただしょうか。お国自慢シリーズは先月で終了し、今月から新シリーズ「緑の郷 会議・委員会のご紹介」が始まりました。

緑の郷は 100 名の方がご入居されている「生活の場」。ご家庭と同じようにお食事のことや季節のイベント、安全管理のことなど多くの事柄を考えていく必要があります。そのために多くの会議や委員会が開催され、話し合っています。いったいどんな会議があって、どんな話し合いをしているのか、今月からご紹介していきたいと思えます。

まず 1 回目はお食事のことを話し合う「食事支援会議」と「給食委員会」です。どうぞ、お楽しみに！

相談係 佐々木

求人情報：現在、訪問介護ヘルパー、デイサービス運転手を募集中です